

あさひば

秋津 桜木 桜木東 若葉

※「あさひば」は、秋津まちづくりセンター管轄地域の愛称です。

だより 3月号

地域情報版

熊本市配布文書17号
令和8年（2026年）2月15日発行
発行者：秋津まちづくりセンター・公民館
熊本市東区秋津3丁目15-1 電話368-2200
akitsumachizukuricenter@city.kumamoto.lg.jp



熊本市ホームページ

あさひばだよりは熊本市HPにも掲載しています

1月の3連休に各地でどんどやが開催されました。



どんどやの炎で

こころもからだもぽかぽかに



1月10日（土）には、秋津2町内&2-1町内、1月11日（日）には若葉校区と桜木校区、1月12日（月）には秋津1町内と3町内で開催されました。各地域、地域役員の皆さんや小学校の保護者会で準備や運営を協力して行っています。雪のちらつく中での開催地域もあり、どんどやの炎が冷たくなった体を温めていました。今回は、どんどやと合わせてイベントを開催された地域もあり、例年と違った行事になったところもあるようです。詳しくは次頁に➡

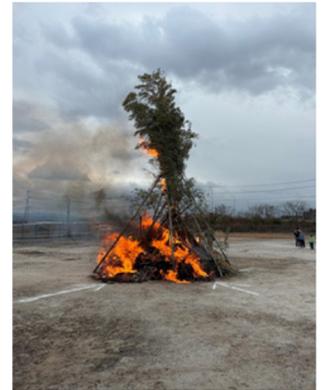
どんどやdeサバイバル

若葉校区のどんどやでは、若葉4町内とカトリア保育園の共催で「どんどやdeサバイバル」が開催されました。

どんどやに参加する皆さんに、サバイバル体験を通して「防災」について楽しく学んでもらおうという初めての企画です。竹を使った炊飯や、箸づくり、消防士から教わるロープワークもありました。4町内自治会の役員やカトリア保育園園長の西原さんが、のこぎりの使い方や火の起こし方を伝授。

道具を使い慣れていない若い世代との交流にもなっていました。

最後は、こども達でバケツリレー。交通安全協会や地域の方に見守られながら、どうすれば早く水を運べるかこども達が自ら考え、実行しました。地元の保育園が拠点となり、地域と若い世代をつなぐというとても良いイベントだったと思います。



どんどや&橋磨き

”さしよりすったい” 橋磨きって、なに？

急激に老朽化が進む橋の維持管理について関心をもっていただき、持続可能な橋梁メンテナンスを一緒に考えるため、市道路保全課が取り組んでいる事業です。熊本市には、3,000以上もの橋があり（九州の市町村でNo.1）、修繕などに多くの費用と時間がかかります。

日ごろから、適切なメンテナンスを行うことで、橋の長寿命化（長持ちすること）が期待できます。

地域の橋の魅力・大切さに気付いていただき、地域の皆さんと協力してメンテナンスに取り組む、それが「さしよりすったい、橋磨き」です。



今回は、中無田橋を清掃するため、秋津3町内のどんどやと同日開催で実施しました。橋の劣化の最大の原因は「水」だそうです。キレイなように見える橋も、泥が堆積していたり、欄干に苔が生えていたりして、水が上手く流れない場合も…。熊本アプリで事前に募集したボランティアの方と、どんどやに参加されている地域の方も飛び入り参加し、中無田橋をキレイに清掃しました。